

平成18(2006)年春季研究発表会プログラム

期 日 平成 18 年 4 月 26 日 (水)

会 場 東京工業大学百年記念館 (東京都目黒区大岡山 2-12-1)
3Fフェライト記念会議室, 2F第一会議室

基調講演

低周波音の現状と課題	落合 博明
床衝撃音測定・評価の現状と課題	山本 耕三
鉄道騒音の測定・評価方法の現状と問題点	村石 喜一
屋外騒音伝搬に及ぼす気象変動の影響	今泉 博之

(発表時間は各セッションの冒頭)

参加費 参加費, 論文集の頒布価格は次の通りです。

	参加費	論文集頒布価格
正会員・学生会員・公益会員・賛助会員	1,500円	2,500円
会 員 外	2,500円	3,500円

懇親会 平成18年4月26日 (水) 18:00~20:00

会場: 百年記念館最上階ラウンジ「角笛」

会費: 6,000円 (懇親会当日は満席になる可能性があります。)

ご出席ご希望の方はお早めに工学会事務局までご予約下さい。

会費は当日正午までに総合受付に納入して下さい。)

**実行
委員会**

委員長	村石喜一	(株)音・環境研究所		
副委員長	今泉博之	(独)産業技術総合研究所	落合博明	(財)小林理学研究所
"	山本耕三	東洋建設(株)		
委員	井上保雄	(株)アイ・エヌ・シー・ エンジニアリング	内田季延	飛島建設(株)
"	漆戸幸雄	(株)フジタ	江波戸明彦	(株)東芝
"	大島俊也	(財)小林理学研究所	河原塚透	大成建設(株)
"	鈴木 肇	(財)小林理学研究所	船場ひさお	音環境デザイン コーディネータ
"	松本泰尚	埼玉大	安岡博人	(財)ベターリビング
"	渡辺充敏	(株)大林組		

- 発表時間** 1.発表時間は、質問・討論を含めて1件18分以内とします。
間 講演時間は15分、時間厳守願います。
など 2.発表者氏名の内、○印は講演者、◎印は研究奨励賞受賞対象者、△印は会員外です。
 3.座長・副座長は都合によって変更されることがあります。

第1会場 3Fフェライト記念会議室

低周波音の現状と課題

午前 10:00 ~ 12:20

座長：井上保雄，菊地勝浩

1-1-1 基調講演 低周波音の現状と課題

○落合博明（小林理研）

1-1-2 招待講演 「低周波音問題対応の手引書」作成の経緯・構成について

○藤本正典（環境省水・大気環境局大気生活環境室）

1-1-3 低周波狭帯域ノイズ及びその複合音の評価と参照値について

○犬飼幸男，多屋秀人（産総研）

山田伸志（山梨大）

落合博明，時田保夫（小林理研）

1-1-4 騒音レベルと等感度曲線による低周波音の評価と実際

○中野有朋（中野環境クリニック）

1-1-5 低周波音問題の解決に向けた事例

○塩田正純（工学院大学）

落合博明（小林理研），宮崎哲也（INC）

1-1-6 民家におけるトンネル発破音のG特性の大きさについて

○高田重隆,△野町雅紀,△石原勝博,△森本英盟（弘進商事）

1-1-7 高エネルギーインパルス音の影響と評価

○黒田英司,中山良男,保前友高,石川弘毅,若林邦彦,松村知治,吉田正典（産総研）

床衝撃音の測定・評価及び性能の表示(1)

午後 1 13:20 ~ 15:00

座長：中澤真司, 漆戸幸雄

1-2-1 基調講演 床衝撃音測定・評価の現状と課題

○山本耕三（東洋総技研）

1-2-2 ゴムボールの落下高さとの床衝撃音レベルの関係
－乾式二重床を用いた実建物における検討－

○藤橋克己（前田技研）
松岡明彦（戸田技研）
漆戸幸雄（フジタ技術C）
宮島 徹（清水技研）
大脇雅直（熊谷組技研）
中森俊介（小林理研）

1-2-3 乾式二重床の遮音性能評価基準と試験方法の現状

○田中 学（日総試）
中川 清（清水技研）
村石喜一（音・環境研）
山本耕三（東洋総技研）

1-2-4 乾式二重床のカタログにおける床衝撃音遮断性能表示の実状調査

○岡野利行（竹中技研）
阿部正紀（ブリヂストン）
田島裕敬（フクビ化学工業）
飯島 彰（万協）
鍵谷 勝（油化三昌建材）
宮尾健一（住環境総研）
小野晴久, 生津茂紹, 村雲治（青木あすなる建設・鹿島建設共同企業体）

1-2-5 乾式二重床の床衝撃音遮断性能への影響要因に関する検討

○藤澤康仁（大林組技研）
大脇雅直（熊谷組技研）
漆戸幸雄（フジタ技術C）
河原塚 透（大成建設）

床衝撃音の測定・評価及び性能の表示(2)

午後2 15:10~17:30

座長：中川 清, 岡野利行

1-2-6 乾式二重床の重量床衝撃音遮断性能に関する研究

－現場実測と数値計算によるタイヤ衝撃とゴムボール衝撃の違いの検討－

◎石丸岳史,△高倉史洋（泰成電機）
大脇雅直,△財満健史（熊谷組技研）
久米智史,山下恭弘（信州大学）

1-2-7 重量床衝撃音の予測手法に関する研究

－衝撃源の違いによる壁面からの放射音の寄与度変化に関する検討－

◎久米智史（信州大学）
石丸岳史,△高倉史洋（泰成電機）
大脇雅直（熊谷組技研）
山下恭弘（信州大学）

1-2-8 床衝撃音における振動の関連度について

○湯 湧,柴山秀雄,田中和佳子（芝浦工大）

1-2-9 異なる衝撃源を用いた重量系床衝撃音の聴感印象と
物理量の対応に関する実験的検討

◎日合絢乃,村尾一義（信州大学）
石丸岳史（泰成電機）
大脇雅直（熊谷組技研）
山下恭弘（信州大学）

1-2-10 床衝撃によって生じる階下の室内音の減衰特性

○柴山秀雄,湯 湧,田中和佳子（芝浦工大）
山下恭弘（信州大学）

1-2-11 標準軽量衝撃源のハンマー落下速度の測定

◎中森俊介,児玉秀和,吉村純一（小林理研）

1-2-12 床衝撃音の自己相似解析について

○湯 湧,柴山秀雄,田中和佳子（芝浦工大）

第二会場 2F 第一会議室

鉄道騒音の測定・評価

午前 10:00 ~ 12:20

座長：綿谷重規, 大脇雅直

2-1-1 基調講演

鉄道騒音の測定・評価方法の現状と問題点

○村石喜一（音・環境研）

2-1-2 名古屋市域における新幹線鉄道騒音高周波音の発生事例

○樋田昌良, 古田修一（名古屋市環科研）

緒方正剛（交通安全環境研）

2-1-3 貨物列車の音源特性について

○後藤賢光, 福島徹彦, 田中正一（ニューズ環境設計）

2-1-4 各種鉄道騒音評価量の対応関係について

○濱田幸雄（日大 工）

増井正孝（日大 工 院）

2-1-5 主観評価実験による鉄道騒音の評価方法に関する実験的検討 ーサッシ透過音を用いた評価実験ー

◎増井正孝（日大 工 院）

濱田幸雄（日大 工）

2-1-6 集合住宅の騒音評価に関する主観評価実験

○渡辺充敏, 縄岡好人（大林組技研）

石橋睦美（アダムミツケビッチ大）

上野佳奈子（東大生研）

橘 秀樹（千葉工大）

2-1-7 鉄道騒音の住宅における遮音設計・評価の検討

○安岡博人, 高橋 央（ベターリビング）

屋外騒音伝搬に及ぼす気象変動の影響(1)

午後 1 13:20 ~ 15:00

座長：長谷部正基, 山田一郎

2-2-1 基調講演 屋外騒音伝搬に及ぼす気象変動の影響
- 音響インピーダンスの計測と音響伝搬予測計算への適用 -

○吉久光一, 岡田恭明 (名城大学)
横田考俊 (小林理研)
岩瀬昭雄 (新潟大学)

2-2-4 北海道大樹町の航空公園におけるフィールド実験
- 気象の影響を考慮したPE法による騒音伝搬計算との比較 -

◎横田考俊, 牧野康一, 平尾善裕, 山本貢平 (小林理研)
岡田恭明, 吉久光一 (名城大学)

2-2-5 北海道大樹町の航空公園におけるフィールド実験
- ヘリコプタ騒音伝搬に対する風の影響 -

○五味広美, △石井寛一 (宇宙航空研究開発機構)

屋外騒音伝搬に及ぼす気象変動の影響(2)

午後 1 15:10 ~ 16:30

座長：吉久光一, 五味広美

2-2-6 航空機騒音の伝搬に及ぼす空気の音響吸収の影響
- その2 世界各地の気象観測データに基づく天気依存性の検討 -

○岡田恭明, 吉久光一 (名城大学)

2-2-7 長期観測に基づく航空機騒音と気象条件の関係

○磯部正臣, 武士田卓佳, 篠原直明 (成田空港振興協会)
尾形三郎 (成田国際空港)
山田一郎 (空整協・研究C)

2-2-8 PE法により気象の影響を考慮する航空機騒音予測モデルの基本的な考え方

◎菅原政之, 吉岡 序, 山田一郎 (空整協・研究C)

2-2-9 上空の気象プロファイルを考慮した航空機騒音シミュレーション

○牧野康一, 横田考俊, 山本貢平 (小林理研)